

第9回三重県小児セラピー研究会 令和3年6月27日(日) オンライン 参加無料

テーマ **生き抜く子どもを支えるセラピストの魅力 ～看護師との協働で広がる世界～**

■開会の挨拶 13:00～13:10

二井 英二(にい えいじ) 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部理学療法学科 教授

第1部 座長:古川 敦(ふるかわ あつし) 三重県立子ども心身発達医療センター 地域支援課

■13:10～13:30 質疑応答13:30～13:35

医療的ケア児の訪問看護とリハビリ～積極的チームアプローチ～

演者:寺島 秀幸(てらしま ひでゆき)訪問看護リハビリステーション桜・桜 Tsu 代表

■13:35～13:55 質疑応答13:55～14:00

NICU入院中から退院後にむけての小児理学療法の視点と役割

演者:栗谷 彩(くりたに さやか)三重県立子ども心身発達医療センター リハビリテーション課

■14:00～14:10 休憩

小児がんのリハビリの今！ セラピストの新たな役割

第2部 座長:直江 祐樹(なおえ ゆうき) 三重大学医学部附属病院リハビリテーション部 副部長 理学療法士

■14:10～14:40 質疑応答14:40～14:50

小児期のがんとリハビリテーション

演者:百崎 良(ももさき りょう) 三重大学医学部附属病院リハビリテーション部 部長 教授

■14:50～15:50 質疑応答15:50～16:00

小児がん治療を受けたこどもの退院後の生活支援～看護師の立場から～

演者:河俣 あゆみ(かわまた あゆみ)三重大学医学部附属病院 小児・AYA がんトータルケアセンター 副センター長

■閉会の挨拶 16:00～16:10

岩本 彰太郎(いわもと しょうたろう)三重大学医学部附属病院 小児・AYA がんトータルケアセンター センター長

オンライン開催ということもあり、気軽に参加できます。セラピストだけでなく医師・看護師・保健師・医療ソーシャルワーカー・行政・児童相談員・相談支援専門員・保育士・助産師・教員・ご家族など

子どもに関わる全ての人のための治療・セラピー・ケア・教育・遊び・連携等のヒントとなるようテーマ選びを行っています。

三重県小児セラピー研究会

世話人 二井英二

鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部理学療法学科 教授

実行委員長 岩本彰太郎

三重大学医学部附属病院小児・AYA がんトータルケアセンター センター長

共催

三重県小児科医会

三重県医師会

三重県理学療法士会

三重県作業療法士会

三重県言語聴覚士会

三重県訪問リハビリテーション協議会

三重県訪問看護ステーション協議会

三重県立子ども心身発達医療センター

三重大学医学部附属病院小児・AYA がんトータルケアセンター

後援 三重県

三重県小児セラピー研究会ホームページへのアクセス

<http://www.redglove.co.jp/children/index.html>

問い合わせ

事務局 訪問看護リハビリステーション桜

TEL059-375-7500

●申込方法(第9回三重県小児セラピー研究会)

お申込みは以下よりお願いします。 締切 令和3年6月20日(日)

<https://forms.gle/5Tp3ND27mwtBaZbg9>



お申込みいただきましたら、後日事務局より改めてご連絡いたします。

当日までにご登録いただきましたメールアドレスへ事前に講習会用URLをお送りいたします。開催時間になりましたら、安定した通信の環境にて、参加準備をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大等により、中止となる場合がございます。事前にご連絡いたします。

※メールが届かない場合は、メールアドレスの誤り、セキュリティの設定による可能性がございます。その場合は、下記事務局までご連絡ください。

お問い合わせ(事務局)訪問看護リハビリステーション桜 代表 寺島秀幸

〒513-0824三重県鈴鹿市道伯町 2150-15 2FA TEL:059-375-7500

E-mail:children@redglove.co.jp